























業種別景況予測

平成31年1月～3月

						
	特に好調	好調	まあまあ	やや不振	不振	きわめて不振
部会	10～12月 (実績)	1～3月 (見通し)	概況			
寝装 リビング			「暖冬の為、動きが悪い」とのコメントが寄せられた。全国的には、インテリア関連商品では、整理収納用品、羽毛布団、枕、インテリア小物などは好調だったが、毛布、敷パッド、マットレス、こたつ布団、カーテンなどは苦戦した。(1/22 発表チェーンストア販売概況)			
繊維 ファッション			「回復しない」との苦境のコメントの他、「何事も従来型のものづくりは通用しないので全てを変更し、若い人の発想に期待したい」との変化を乗り越える意気込みあるコメントが寄せられた。アパレルのEC販売は前年比伸び率が7.56%(2018/4経済産業省発表)、ファッションレンタル EC のエアークロゼットは登録会員数は20万人を超えたなど、衣料品市場は構造の変化が激しい。			
工業			依然、「人材不足」とのコメントがあったが、「人と設備のバランスによる生産効率の差が受注に影響している」と、一方では人材不足を設備投資で補充する様子のコメントがあった。全国では、「半導体製造装置の受注が多かったが、中国向けの需要が鈍化し一服感が出てきた」様子。(日商LOBO調査)			
建設			台風の影響で「売上が上昇」「仕事が増えている」とのコメントが寄せられたが、「材料、職人不足が深刻」とのコメントもあり、引き続き人手不足の様子。原材料は値上がりに加え、量が不足している様子。			
運輸倉庫			運送業より「顧客の要望により運賃が3割下がった」「冬物商品の出荷数が悪い」とあった一方で、「燃料が少し値下がりした」とのコメントが寄せられた。倉庫業より「南港や神戸から倉庫空スペースの問合せが多い」とのコメントが寄せられた。			
金融理財			「不変である(不動産賃貸業)」と状況が安定しているとのコメントの他、「土地の売買が減少(税理士業)」「空家の利用が難しい(不動産賃貸業)」や「相続の相談が多い(司法書士業)」とのコメントが寄せられた。その他、大阪万博による活性化を期待する声があった。			
一般商業			「売上が減少傾向となっている(小売業)」「大型スーパーのリニューアルオープンによるお客様動向が気になる(小売業)」「設備投資減少(一般産業用機械)」「クレジットカードの利用が増加(小売業)」とのコメントが寄せられた。全国では、食料品や日用品を中心に消費者の節約志向に加え、冬物衣料の需要が伸びず、悪化。インバウンドの需要により化粧品、宝飾品を中心に改善。(日商LOBO調査)			
サービス業			「全体的にヒマ(飲食業)」「在宅訪問介護業は特に厳しい(介護業)」とのコメントが寄せられた。全国では、インバウンドを含む年末の観光や忘年会需要に飲食・宿泊業が底堅く推移した。他方、深刻な人手不足が続く中、受注機会の損失の声が聞かれた。(日商LOBO調査)			

(調査概要) ●調査実施 平成31年1月 ●調査対象企業 292社 ●回答数 125社

管内企業をとりまく諸条件を考慮し、各企業が「景況」をどのように予測しているのかについて、継続的に調査し発表しています。調査は、四半期毎にとらえており、通常のシーズンの動向が理解できるようにまとめました。この「景況予測」が「結果」と比べてどうであったか、また、各々の業界対策・企業経営の一つとして、参考にしていただければ幸いです。

～調査機関～ 泉大津市田中町10番7号 泉大津商工会議所 業務課 TEL 0725-23-1111